

(様式1)

平成25年1月8日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 7	0.118	0.096

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 7	0.022	0.023	-0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
※搬出なし	1	0.036	0.039	0.041
	2	0.034	0.037	
	3	0.037	0.041	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 9. 4	ND	(12)	ND	(16)	ND
H24. 11. 2	16	(16)	23	(13)	39
H24. 12. 4	18	(14)	27	(14)	45

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月8日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 7	0.121	0.096

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 7	0.030	0.023	0.007

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 8	1	0.042	0.040	0.041
	2	0.037	0.045	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 10. 2	ND	(10)	ND	(11)	ND
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月8日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 7	0.096	0.096

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 7	0.032	0.023	0.009

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 8	1	0.041	0.040	0.041
	2	0.041	0.042	
	3	0.036	0.043	
	4	0.035	0.037	
	5	0.040	0.039	
	6	0.044	0.042	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 10. 2	ND (8.9)	11 (9.0)	11
H24. 11. 2	ND (7.2)	ND (8.6)	ND
H24. 12. 4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月10日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 9	0.117	0.091

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 9	0.022	0.021	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 10	1	0.037	0.038	0.041
	2	0.037	0.036	
	3	0.036	0.044	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 9. 4	ND	(12)	ND	(16)	ND
H24. 11. 2	16	(16)	23	(13)	39
H24. 12. 4	18	(14)	27	(14)	45

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月10日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 9	0.119	0.091

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 9	0.026	0.021	0.005

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 10	1	0.036	0.036	0.041
	2	0.045	0.041	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 10. 2	ND	(10)	ND	(11)	ND
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月10日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 9	0.112	0.091

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 9	0.025	0.021	0.004

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 10	1	0.035	0.037	0.041
	2	0.035	0.041	
	3	0.036	0.037	
	4	0.038	0.037	
	5	0.043	0.045	
	6	0.043	0.043	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 10. 2	ND (8.9)	11 (9.0)	11
H24. 11. 2	ND (7.2)	ND (8.6)	ND
H24. 12. 4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式 1)

平成 25 年 1 月 9 日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25. 1. 8	0. 118	0. 091

※搬出基準: (A)  $\leq 0. 23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から 1m の高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C) = (A) - (B)
H25. 1. 8	0. 022	0. 023	-0. 001

※搬出基準: (C)  $\leq 0. 01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25. 1. 9	1	0. 043	0. 042	0. 041
	2	0. 034	0. 035	
	3	0. 038	0. 038	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0. 23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離 1m において測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近 3 ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134	セシウム 137	合計 (A)
H24. 9. 4	ND (12)	ND (16)	ND
H24. 11. 2	16 (16)	23 (13)	39
H24. 12. 4	18 (14)	27 (14)	45

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月9日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.8	0.117	0.091

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.8	0.029	0.023	0.006

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.9	1	0.044	0.042	0.041
	2	0.040	0.043	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A)又は(B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.10.2	ND	(10)	ND	(11)	ND
H24.11.2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24.12.4	16	(9.4)	23	(8.5)	39

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成25年1月9日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.8	0.099	0.091

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.8	0.029	0.023	0.006

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.9	1	0.041	0.041	0.041
	2	0.035	0.042	
	3	0.043	0.038	
	4	0.038	0.038	
	5	0.038	0.044	
	6	0.039	0.040	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.10.2	ND (8.9)	11 (9.0)	11
H24.11.2	ND (7.2)	ND (8.6)	ND
H24.12.4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月25日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.24	0.116	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.24	0.026	0.023	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.25	1	0.037	0.039	0.043
	2	0.035	0.039	
	3	0.037	0.039	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.11.2	16	(16)	23	(13)	39
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは、検出下限値未満を表す。また、( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月25日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 24	0.111	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 24	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 25	1	0.042	0.041	0.043
	2	0.041	0.044	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39
H25. 1. 10	ND	(10)	ND	(13)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月25日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 24	0.105	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 24	0.032	0.023	0.009

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 25	1	0.039	0.040	0.043
	2	0.040	0.043	
	3	0.033	0.042	
	4	0.043	0.036	
	5	0.038	0.035	
	6	0.044	0.042	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(7.2)	ND	(8.6)	ND
H24. 12. 4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25. 1. 10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月24日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.23	0.117	0.096

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.23	0.024	0.023	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.24	1	0.036	0.038	0.041
	2	0.036	0.038	
	3	0.038	0.041	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.11.2	16	(16)	23	(13)	39
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月24日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 23	0.111	0.096

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 23	0.032	0.023	0.009

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 24	1	0.042	0.040	0.041
	2	0.037	0.044	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 11. 2	ND (14)	ND (13)	ND
H24. 12. 4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25. 1. 10	ND (10)	ND (13)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月24日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 23	0.104	0.096

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 23	0.032	0.023	0.009

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 24	1	0.037	0.043	0.041
	2	0.041	0.038	
	3	0.038	0.041	
	4	0.039	0.039	
	5	0.036	0.043	
	6	0.040	0.040	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 11. 2	ND (7.2)	ND (8.6)	ND
H24. 12. 4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND
H25. 1. 10	ND (7.8)	ND (10)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月23日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.22	0.131	0.106

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.22	0.024	0.022	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.23	1	0.036	0.038	0.042
	2	0.033	0.032	
	3	0.036	0.036	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.11.2	16	(16)	23	(13)	39
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは、検出下限値未満を表す。また、( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成25年1月23日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 22	0.114	0.106

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 22	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 23	1	0.041	0.037	0.042
	2	0.036	0.038	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 11. 2	ND (14)	ND (13)	ND
H24. 12. 4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25. 1. 10	ND (10)	ND (13)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月23日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 22	0.119	0.106

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 22	0.031	0.022	0.009

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 23	1	0.036	0.043	0.042
	2	0.039	0.046	
	3	0.043	0.038	
	4	0.040	0.041	
	5	0.036	0.040	
	6	0.036	0.036	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(7.2)	ND	(8.6)	ND
H24. 12. 4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25. 1. 10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月22日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 21	0.113	0.093

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 21	0.023	0.022	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 22	1	0.043	0.044	0.040
	2	0.046	0.044	
	3	0.046	0.045	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	16	(16)	23	(13)	39
H24. 12. 4	18	(14)	27	(14)	45
H25. 1. 10	ND	(10)	12	(11)	12

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月22日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物 A)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 21	0.100	0.093

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 21	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 22	1	0.045	0.048	0.040
	2	0.039	0.042	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39
H25. 1. 10	ND	(10)	ND	(13)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月22日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 21	0.105	0.093

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 21	0.031	0.022	0.009

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 22	1	0.043	0.048	0.040
	2	0.045	0.047	
	3	0.046	0.046	
	4	0.042	0.041	
	5	0.041	0.043	
	6	0.039	0.045	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 11. 2	ND (7.2)	ND (8.6)	ND
H24. 12. 4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND
H25. 1. 10	ND (7.8)	ND (10)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月21日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.18	0.104	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.18	0.022	0.022	0.000

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.21	1	0.034	0.037	0.039
	2	0.036	0.039	
	3	0.035	0.033	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.11.2	16	(16)	23	(13)	39
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月21日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 18	0.095	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 18	0.026	0.022	0.004

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 21	1	0.039	0.042	0.039
	2	0.043	0.041	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 11. 2	ND (14)	ND (13)	ND
H24. 12. 4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25. 1. 10	ND (10)	ND (13)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月21日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 18	0.103	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 18	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 19	1	0.033	0.038	0.039
	2	0.039	0.043	
	3	0.039	0.040	
	4	0.038	0.036	
	5	0.042	0.040	
	6	0.039	0.037	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(7.2)	ND	(8.6)	ND
H24. 12. 4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25. 1. 10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式 1)

平成 25 年 1 月 18 日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率 (A)	バックグラウンド
H25. 1. 17	0.100	0.085

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から 1m の高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物 (A)	バックグラウンド (B)	(C) = (A) - (B)
H25. 1. 17	0.024	0.021	0.003

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面 (A)	搬入車両右面 (B)	バックグラウンド
H25. 1. 18	1	0.036	0.034	0.038
	2	0.036	0.039	
	3	0.036	0.035	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離 1m において測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近 3 ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム 134		セシウム 137		合計 (A)
H24. 11. 2	16	(16)	23	(13)	39
H24. 12. 4	18	(14)	27	(14)	45
H25. 1. 10	ND	(10)	12	(11)	12

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成 4 年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ 24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月18日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 17	0.093	0.085

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 17	0.023	0.021	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 18	1	0.033	0.040	0.038
	2	0.037	0.033	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 11. 2	ND (14)	ND (13)	ND
H24. 12. 4	16 (9.4)	23 (8.5)	39
H25. 1. 10	ND (10)	ND (13)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月18日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 17	0.099	0.085

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 17	0.029	0.021	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 18	1	0.040	0.037	0.038
	2	0.035	0.035	
	3	0.037	0.035	
	4	0.037	0.036	
	5	0.037	0.034	
	6	0.032	0.040	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(7.2)	ND	(8.6)	ND
H24. 12. 4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25. 1. 10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月17日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.16	0.108	0.087

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.16	0.022	0.022	0.000

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.17	1	0.032	0.035	0.038
	2	0.036	0.039	
	3	0.036	0.037	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.9.4	ND (12)	ND (16)	ND
H24.11.2	16 (16)	23 (13)	39
H24.12.4	18 (14)	27 (14)	45

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月17日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 16	0.092	0.087

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 16	0.029	0.022	0.007

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 17	1	0.038	0.043	0.038
	2	0.038	0.036	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 10. 2	ND	(10)	ND	(11)	ND
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月17日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 16	0.102	0.087

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 16	0.028	0.022	0.006

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 17	1	0.036	0.038	0.038
	2	0.038	0.035	
	3	0.041	0.038	
	4	0.037	0.038	
	5	0.034	0.035	
	6	0.038	0.040	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 10. 2	ND (8.9)	11 (9.0)	11
H24. 11. 2	ND (7.2)	ND (8.6)	ND
H24. 12. 4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月16日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 11	0.108	0.094

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 11	0.023	0.022	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 16	1	0.041	0.035	0.037
	2	0.036	0.037	
	3	0.038	0.037	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 9. 4	ND (12)	ND (16)	ND
H24. 11. 2	16 (16)	23 (13)	39
H24. 12. 4	18 (14)	27 (14)	45

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月16日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 11	0.113	0.094

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 11	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 16	1	0.036	0.039	0.037
	2	0.036	0.041	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 10. 2	ND	(10)	ND	(11)	ND
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成25年1月16日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 11	0.087	0.094

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 11	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 16	1	0.041	0.037	0.037
	2	0.034	0.033	
	3	0.036	0.030	
	4	0.037	0.040	
	5	0.035	0.037	
	6			
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 10. 2	ND	(8.9)	11	(9.0)	11
H24. 11. 2	ND	(7.2)	ND	(8.6)	ND
H24. 12. 4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月11日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.10	0.119	0.099

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.10	0.023	0.023	0.000

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.11	1	0.038	0.040	0.041
	2	0.033	0.039	
	3	0.034	0.039	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24.9.4	ND (12)	ND (16)	ND
H24.11.2	16 (16)	23 (13)	39
H24.12.4	18 (14)	27 (14)	45

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは、検出下限値未満を表す。また、( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月11日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 10	0.116	0.099

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 10	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 11	1	0.043	0.040	0.041
	2	0.036	0.042	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 10. 2	ND	(10)	ND	(11)	ND
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月11日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 ストックヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.10	0.102	0.099

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.10	0.032	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.11	1	0.040	0.035	0.041
	2	0.037	0.044	
	3	0.039	0.041	
	4	0.039	0.038	
	5	0.040	0.045	
	6	0.037	0.039	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.10.2	ND	(8.9)	11	(9.0)	11
H24.11.2	ND	(7.2)	ND	(8.6)	ND
H24.12.4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月28日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.25	0.121	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.25	0.023	0.022	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.28	1	0.037	0.036	0.037
	2	0.036	0.036	
	3	0.036	0.034	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.11.2	16	(16)	23	(13)	39
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月28日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 25	0.113	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 25	0.028	0.022	0.006

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 26	1	0.035	0.040	0.037
	2	0.039	0.043	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39
H25. 1. 10	ND	(10)	ND	(13)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月28日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 25	0.110	0.092

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 25	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 28	1	0.035	0.033	0.037
	2	0.044	0.040	
	3	0.035	0.041	
	4	0.033	0.041	
	5	0.035	0.040	
	6	0.042	0.037	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134	セシウム137	合計(A)
H24. 11. 2	ND (7.2)	ND (8.6)	ND
H24. 12. 4	ND (8.9)	ND (7.6)	ND
H25. 1. 10	ND (7.8)	ND (10)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月31日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.30	0.070	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.30	0.023	0.023	0.000

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.31	1	0.035	0.042	0.040
	2	0.034	0.035	
	3	0.035	0.041	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.11.2	16	(16)	23	(13)	39
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。



(様式1)

平成25年1月31日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 30	0.091	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 30	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 31	1	0.036	0.040	0.040
	2	0.039	0.045	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39
H25. 1. 10	ND	(10)	ND	(13)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月31日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 30	0.104	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 30	0.031	0.023	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 31	1	0.038	0.041	0.040
	2	0.041	0.041	
	3	0.036	0.035	
	4	0.038	0.039	
	5	0.042	0.042	
	6	0.036	0.041	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(7.2)	ND	(8.6)	ND
H24. 12. 4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25. 1. 10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月30日

## 災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)

(石巻ブロック二次仮置き場)

### 1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.29	0.119	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.29	0.023	0.022	0.001

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

### 3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.30	1	0.035	0.036	0.041
	2	0.034	0.040	
	3	0.039	0.042	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

### 4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.11.2	16	(16)	23	(13)	39
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月30日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 29	0.108	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 29	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率

単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 30	1	0.038	0.046	0.041
	2	0.039	0.041	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分)

単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39
H25. 1. 10	ND	(10)	ND	(13)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月30日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 29	0.097	0.090

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 29	0.031	0.022	0.009

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 30	1	0.046	0.040	0.041
	2	0.038	0.042	
	3	0.040	0.040	
	4	0.038	0.037	
	5	0.042	0.039	
	6	0.043	0.046	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(7.2)	ND	(8.6)	ND
H24. 12. 4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25. 1. 10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月29日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (可燃物)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25.1.28	0.116	0.094

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25.1.28	0.024	0.022	0.002

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25.1.29	1	0.037	0.037	0.040
	2	0.038	0.036	
	3	0.034	0.036	
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaIシンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24.11.2	16	(16)	23	(13)	39
H24.12.4	18	(14)	27	(14)	45
H25.1.10	ND	(10)	12	(11)	12

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法: 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月29日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物A)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 28	0.108	0.094

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 28	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 29	1	0.037	0.040	0.040
	2	0.038	0.037	
	3			
	4			
	5			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(14)	ND	(13)	ND
H24. 12. 4	16	(9.4)	23	(8.5)	39
H25. 1. 10	ND	(10)	ND	(13)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。

(様式1)

平成25年1月29日

災害廃棄物受入事業 放射線量等測定結果 (不燃物B)  
(石巻ブロック二次仮置き場)

1 スtockヤードの空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	空間線量率(A)	バックグラウンド
H25. 1. 28	0.100	0.094

※搬出基準: (A)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※地面から1mの高さにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

2 災害廃棄物の遮蔽線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

測定日	災害廃棄物(A)	バックグラウンド(B)	(C)=(A)-(B)
H25. 1. 28	0.030	0.022	0.008

※搬出基準: (C)  $\leq 0.01 \mu\text{Sv/h}$

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償無)

3 積み込み後の運搬車両の空間線量率 単位:  $\mu\text{Sv/h}$

搬出日		空間線量率		
		搬入車両左面(A)	搬入車両右面(B)	バックグラウンド
H25. 1. 29	1	0.030	0.038	0.040
	2	0.037	0.038	
	3	0.039	0.044	
	4	0.035	0.039	
	5	0.033	0.037	
	6	0.036	0.037	
	7			

※搬出基準: (A) 又は (B)  $\leq 0.23 \mu\text{Sv/h}$

※各車両左右側面中央部, 距離1mにおいて測定

※測定器: NaI シンチレーションサーベイメータ (エネルギー補償有)

4 災害廃棄物の放射性物質濃度 (直近3ヶ月分) 単位: Bq/kg

測定日	セシウム134		セシウム137		合計(A)
H24. 11. 2	ND	(7.2)	ND	(8.6)	ND
H24. 12. 4	ND	(8.9)	ND	(7.6)	ND
H25. 1. 10	ND	(7.8)	ND	(10)	ND

※搬出基準: (A)  $\leq 100\text{Bq/kg}$

※測定方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ7「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠

前処理方法 : 平成4年 科学技術庁 放射能測定法シリーズ24「緊急時におけるガンマ線スペクトロメトリーのための試料前処理法」に準拠

※「ND」とは, 検出下限値未満を表す。また, ( )内は検出下限値を表す。